

## 《「胃癌術後炎症反応に関する多施設共同後ろ向き調査研究」の追跡調査》

### 1. 研究の対象

「胃癌術後炎症反応に関する多施設共同後ろ向き調査研究」に登録された全症例です。同研究は、2008年1月1日より2010年12月31日までにR0切除を行ったpT2以深の初発胃癌症例を対象としています。

### 2. 研究目的・方法

#### 【目的】

R0切除を行ったpT2以深の胃癌症例に対し、術後血清CRPとAlb値を組み合わせたGPSスコアが予後を反映するかどうか、また術後のどのタイミングの血清CRPおよびAlb値を用いたGPSスコアがより予後を反映するかを明らかにすることです。

#### 【方法】

本研究は多施設共同後ろ向き研究です。

治癒切除が行われた症例において、術直後（術後3日目（±1日））および血清CRP・Alb最悪値）GPSと無再発生存期間、全生存期間、疾患特異的生存期間との関連性について明らかにします。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

「胃癌術後炎症反応に関する多施設共同後ろ向き調査研究」において収集した項目および術後3日目（±1日）の血清CRPおよびAlb値。術後入院中の血清Alb最低値などの情報を用います。

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 個人情報の取り扱い

研究対象者のプライバシーは厳重に守られ、また、その他人権に関わる事項についても十分な配慮がなされます。本研究の登録の際には氏名やカルテ番号等の個人情報の匿名化を行うため、研究対象者の名前や個人情報が特定・公開されることはありません。収集した臨床情報に関しては、個人情報の保護に細心の注意を払い、情報の漏洩、紛失、転記、不正な複写などがないように研究を実施します。

### 6. 研究組織

JCHO 大阪病院 西田俊朗

JCHO 星ヶ丘医療センター 広田将司

第二大阪警察病院 文正浩

医誠会病院 樋口一郎

大阪警察病院 岸健太郎  
大阪中央病院 弓場健義  
JCHO 大阪みなと中央病院 谷口仁章  
大阪労災病院 川端良平  
大手前病院 谷口英治  
加納総合病院 田中純一  
川崎病院 谷川隆彦  
河内総合病院 宮田幹世  
関西ろうさい病院 竹野淳  
紀南病院 道浦俊哉  
近畿大学医学部奈良病院 福田周一  
近畿中央病院 高地耕  
国立病院機構大阪医療センター 平尾素宏  
済生会千里病院 谷口博一  
彩都友誼会病院 林太郎  
四天王寺病院 岸渕正典  
市立芦屋病院 野呂浩史  
市立池田病院 赤丸祐介  
市立伊丹病院 福永浩紀  
市立貝塚病院 高山治  
市立川西病院 秋山洋介  
堺市立総合医療センター 藤田淳也  
市立吹田市民病院 矢野雅彦  
市立豊中病院 今村博司  
清恵会病院 五福淳二  
田仲北野田病院 田仲勝  
多根総合病院 森琢児  
豊中緑ヶ丘病院 本間太郎  
富田林病院  
西宮市立中央病院 足立真一  
日本生命病院 生島裕文  
阪南中央病院 菅和臣  
阪和住吉総合病院 張村貴紀  
市立東大阪医療センター 松山仁  
東宝塚さとう病院  
兵庫県立西宮病院 岡田一幸  
大阪急性期・総合医療センター 藤谷和正  
大阪国際がんセンター 大森健  
ベルランド総合病院

箕面市立病院 岡義雄  
守口敬仁会病院 丸山憲太郎  
八尾市立病院 田村茂行  
りんくう総合医療センター 古川陽菜  
大阪はびきの医療センター 宮崎知  
大阪大学大学院消化器外科学 山崎誠

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

大阪府済生会千里病院 消化器外科 谷口 博一

住所：大阪府吹田市津雲台 1-1-6

電話：06-6871-0121（代表）

FAX：06-6871-0130

研究代表

大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座消化器外科学 黒川幸典

TEL：06-6879-3251 受付時間：9:00～17:00（祝祭土日・年末年始は除く）